

川東の里だより

2004.8 No.78

発行者

伊藤 義則

発行所

総合施設「川東の里」

☎ 24-2701

きたみ学園

きたみ学園成人部

☎ 24-2701

川東学園 ☎ 24-3030

友楽里・風楽里

☎ 23-9591

北見市川東226番地

印刷所

(有)サンケイプリント社



総合施設「川東の里」親子大運動会



親子大運動会

初めての“川東の里”

大運動会が七月十一日、

隣接の道立紋別養護学校

きたみ学園分校の立派な

グラウンドで行われました。

雨の予報にも備え、準備万端、いっぱいテンションも張りました。

当日は小寒かつたけれど

みんな元気に楽しく参加。

プログラムも超スムーズに進み、午前中で終了。

良かつた。良かつた。



農場に従事している人達の念願であつた食堂建設が、九月上旬の完成に向けて急ピッチに工事が進められています。

六月中旬に基盤コンクリート打つたのを間近に見て、その時は随分広く感じたのですが、柱が建てられ全体の建物の骨格ができたのを見ると、すっかり様子が違っています。設計図面を見て、設計図面を見ている一人として、「これは狭い」と思いました。大工棟梁曰く「柱だけが多く見えるが、完成するとこれは大きな建物になり大丈夫。」と聞いて安心しましたところです。

私は時々工事の進捗状況を見に行くのですが、農場で仕事をしている利用者の人達も樂しみなのか、工事をジッと見ている姿を見掛けます。そ

れだけ期待をもつて完成を心待ちにしてくれているのを感じました。

当初、予算の関係もあつて設計に入れていたかった設備等で追加したのが幾つかあります。例えば、玄関前の舗装や下駄箱近くの暖房、食堂や休息室の冷房施設、給湯関係(熱湯防止)等です。

今まで五ヶ所で分散して昼食を摂っていますが、新しい建物は、一堂に会して食べられるわけですから利用者の人達の相

着々と進む『農場食堂』



「支援費制度に関する施設利用される方々の生活諸費用について」

川東の里 施設長
伊藤 義則

今後はこの食堂建設を一つの契機に農場担当職員一同は、より一層支援サービス改善に向けて取り組み、利用者さんや父母の皆様のご期待に応えていく決意でいます。

今後ともよろしくご支援ご協力をお願い申し上げます。

平成十五年四月より「支援費制度」に変わり、一年四ヶ月が経ちました。

〈施設利用負担金の改正〉

二十才に達した方々には、障がい基礎年金が受給されておりますが、施設を利用されている方には「施設利用負担金」をいただいております。今年度もこの七月に負担金の改正がありました。

〈年金額と利用者負担額〉

		1級年金者	2級年金者
収支	障がい年金	82,758	66,208
	作業還元金	1,000	1,000
	合計	~5,000	~5,000
支出	利用者負担金	83,758	67,208
	こづかい	~87,758	~71,208
	所持金管理費		
	入院互助費		
	帰省費		
	合計	49,800	39,800
		6,000	6,000
		1,000	1,000
		417	417
		7,500	7,500
		5,000	5,000
	合計	69,717	59,717
差額		14,041	7,491
		~18,041	~11,491

※きたみ学園成人部は支出一部に若干の変動があります。

「利用者の年金の他の収入」
作業班に所属している方は作業還元金として月千円から五千円、地域生活者には月二

平成16年度障がい基礎年金と利用者負担金(表1) (川東学園及びきたみ学園成人部)

		1級年金者	2級年金者
収入	障がい年金	82,758円	66,208円
支出	利用者負担金	49,800円	39,800円
差額		33,958円	26,408円

窮屈な状況の中、施設利用される方、地域生活される方も心地良い生活を送る為にも、年金、負担金は重要なこととなります。特に施設を利用され

万円から五万円が支払われております。

〈施設利用者の月間収支〉

(表2) のように年金額一級

二級の差はありますが、日々の差額を見ると厳しい状況にあります。

〈地域に生活をすると〉

グループホーム制度 利用者生活経費(表3)

項目	金額
負担金	0円
家賃	15,000円
食費	20,000円
日用品費	2,500円
光熱水費	6,000円
電話	1,000円
行事費	2,000円
合計	46,500円

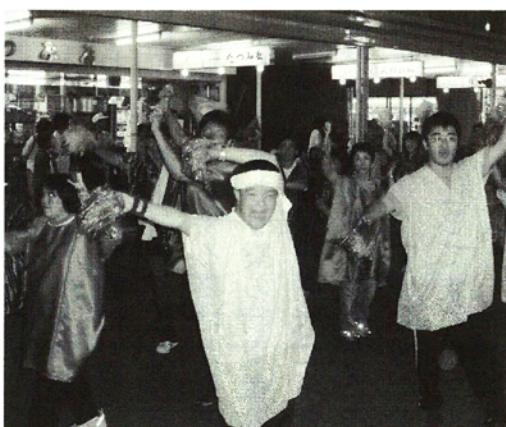
※こづかいは含まれていません。

(表3) のように、施設生活と地域生活の負担額はあまり変わらなくなっています。今後、地域生活を促進する方向になってきており、なお金二級受給の地域生活者の医療費は自己負担となつております。

施設利用されている人たちが願う地域生活が経済的にも安心できる様に、住宅の確保と負担を軽減できる公的助成が望まれるところです。

「ぼんちまつり」は、舞踊パレード、太綱引き、縁日、花火大会などがあり北見で行われている大きなイベントのひとつです。通所施設 友楽里を利用されている方たちから、「自分達も踊ってみたい」という声があり、舞踊パレードに参加することになりました。練習は、昼食後の短い昼休みを利用して少しづつ行いましたが、曲をかけ始めると参加する人もしない人も「踊る」という同じ楽しみのため、に真剣に向かっているのです。大汗をかきながら楽しそうに参加している姿に私たち職員の方が引つ張られているようでした。また、衣装と手に持つポンポンはグループホームの世話人さんが協力して作ってくれました。当日は応援にかけつけてくれた家族の方々が見守る中、山車を引くスタッフ役、旗を持つなども含めて総勢五十七名が参加し、一

北見ぼんちまつりにサンバご参加



時間二十分の舞踊パレードを踊りきることができました。踊り終わった瞬間の「やつたあ」という完成と笑顔は、一人一人の達成感でいっぱいでした。

観客として楽しんでいたお祭りを、演じる側として楽しむことを経験できただことが、今後、仲間と協力し合うことの大切さや自信となつていただける事となればと思います。

諮詢の主題は「利用契約書の改善に向けて」

始めに施設長より委員の紹介、経営の視点と施設の概要説明、施設見学で現況の把握が行われました。

支援費制度での利用契約書と重要事項説明書については、事故の対応と加入保険等に質問があり安全と補償については今後継続審議していく事が確認されました。

説明を受けた委員からは専門職員として利用者への配慮が随所に感じられ、今後も努力を期待する旨の発言を頂き午後一時終了しました。

川東の里ご意見所

第一回 委員会報告

川東の里では、第三者評価委員会設置に対応する『川東の里ご意見所』第一回の委員会が五月二十五日午前十時から開催されました。

小山穂積
川東学園支援課長

菅野理恵
友楽里支援員

川東の里総務課長
福島正訓



中学生、高校生の仲間が集まって、温泉に
いきました！（美幌峠の湯）

一才から十七才までの仲間達とご家族が、通院の付添、お宅での入浴や食事のお世話から放課後や休日の余暇活動（ゲーム、温泉、散歩、買物、いろいろ体験チャレンジ！）まで幅広く利用、活用されています。

お子さんにとっては、ご家族以外の大人との新しい関係

づくり、同年代や異年令の仲間と触れ合う機会にもなっています。いつも子育てや家事、仕事に追われているお母さん達にも、ほつと一息ついて、ご自分の時間を確保しリフレッシュしてお子さんと向き合つていただけたらと思っています。

皆さんにもつとご利用いただき、あれこれご注文いただいて、少しでも、お役に立てるサービスにしていきたいとスタッフ一同願っています。

どうぞ、ご利用、ご体験下さい！

きたみ学園地域サービスセンター
コーディネーター 松井恵美

「使ってみませんか居宅介護サービス！」



緑に囲まれて乗馬体験、慣れると水の入ったコップも運べます（津別の牧場にて）

グルーブホームを担当して

私は今年度より、入所施設から通所施設へ異動になりまわり寮を担当する事になりました。ひまわり寮の利用者の方々は、私が学生時代にきた

み学園の夜勤をしていたころから、良く知っている方たちです。着任してすぐにグループホームの様子を見に行つてみると、早速私にお茶やコーヒーを出してくれたりして、手厚くもてなしてくれたのがうれしかったです。

住環境がお世辞にも良いとはいえないなかつた旧本館と比べて、グループホームは本当に住み心地が良いと思います。

もちろん、職員や世話人が常勤しているわけではないので、自分のことは自分でしなければいけないところが多くあります。ですが、自分のことをきちんとやりさえすれば、それ以外は自由に過ごすことが

できます（あくまで、常識的な範囲内ですが）建物は一般住宅を利用しているので家庭的な雰囲気が出ていますし、きたみ学園時代に見せていましたこの表情と違うところを見ると、気の合う仲間と、「毎日楽しく過ごしているんだなあ」と感じます。

グルーブホームは、生い立ちや育った環境の全く違う人たちが何人かで同じ屋根の下で共同生活するのですから、自宅や一人暮らしのような訳にはいきませんが、お互いが協力したり、助け合つて地域社会で生活できる方法としてこの制度はベストだと確信しています。入所施設よりはるかに自由な、自分らしい生活が保証されるからです。

ノーマライゼーションの理念に基づき『脱施設』の国の方針が具体的により一層進んでいくことになると考えます。

皆さんにもつとご利用いただき、あれこれご注文いただけて、少しでも、お役に立てるサービスにしていきたいとスタッフ一同願っています。

どうぞ、ご利用、ご体験下さい！

この制度はベストだと確信しています。入所施設よりはるかに自由な、自分らしい生活が保証されるからです。

ノーマライゼーションの理念に基づき『脱施設』の国の方針が具体的により一層進んでいくことになると考えます。

友楽里支援員
菅藤秀樹

初チヤレンジ! お中元ギフト作り

新工場になり一年四ヶ月が過ぎました。ようやく新しい工程にもなれました。この時期に（みんなはちょっと大変だと思いますが……）ハム製造開始から初めて夏季のギフト製造をする事になりました。

いつもこの時期は北見市の委託作業であります北見ヶ丘霊園の草刈り作業が大変忙しい事、私どものハムソーセージは無添加の為、夏場はいたみやすい事もあり製造を休止していました。しかし新工場の良い環境で製造できる事を考え、お中元の製造にとり組む事にしました。

いつもはこの時期、ハム屋さんとは思えないくらい草刈り作業でみな日焼けで真っ黒な顔になつておりますが今年は半々の作業の為、いくぶん顔色も黒さが半減している様に思えます。

お客様からの御注文もおかげで百セット程頂いており

ます。御協力、心より感謝しております。
夏場にイベントへの参加、行事もあり沢山で利用者の方は本当に大変だと思います。

支援費になり、「サービスを選択できる」制度になりました。仕事、行事等、選択肢が増え、選ぶ事が苦手な利用者さんは苦労しながら選んでいる様です。共同作業所は特に作業との関わりでいきたい行事をことわりながら作業に参加しています。

大変な時期をのりこえ、仕事の大切さを学び、何が大切かを自分で判断できる様に力をつけてもらいたいと思います。



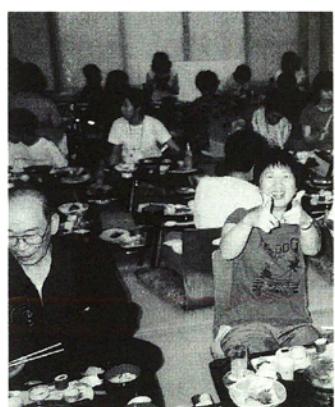
おやこ一泊旅行

六月二十六日、陽平が一ヶ月以上前から楽しみにしていた親子旅行。毎週帰省するたび「お母さん親子旅行旭川動物園」と何回言つただろう。

土曜日、まず層雲峠をめざし出発。ホテルに着くとさつそく入浴し楽しみな夕食。ゲ

ームを楽しみ閉会後、竜佐は通所の仲間達と二次会へ。十時頃戻ってきて「あー楽しめた」。良かつたね竜佐。次の日は、今人気の旭山動物園。新しくなつたアザラシ館に並んでいる人を見てビックリ。私達は他の動物達に会いに行きました。何年ぶりだろう、動物園なんて。子供達が小さかつた頃を思い出しました。入園後すぐ夫とはぐれてしまふというハプニングがありましたが、お天気にも恵まれ、楽しい二日間でした。

私は、六月十九日と二十日に親子りよこうに行きました。観光バスにのって、ホテルに着きました。



泊まつた所はホテルエメラルドでした。お部屋に入つてすぐお風呂に行きました。風呂に入つて気持ちがよかつたです。夕食は、ごちそうがたくさんありました。夕食後はカラオケでした。曾野部さんと一緒に歌いました。

二日目は釧路動物園に行きました。キリンやサルなどがたくさんいました。コーヒーをカップで目がぐるぐる回りました。気持ちが悪かつたです。来年はどこのりよこうに行くのか楽しみにしています。

川東学園 父母

阿部奈美

きたみ学園

上村裕美

共同作業所
工藤嗣己

キャラバンは楽しい!

ここら辺りかな!

自然に笑顔になっちゃう!

2人で力を合わせて!

みんなとの食事は最高!

7月22日～23日
丸瀬布町森林公園

Bがつからないように慎重に!

活動のひとこま

ホールで揃ってだんらん!

ちょっとひとり歩いてきます!

どれにするかな!

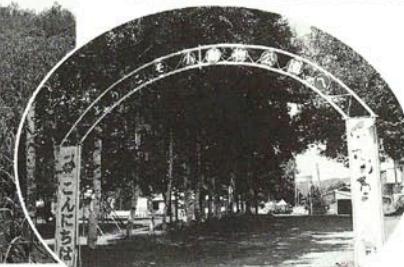
売店で今日のおやつはー!

川東の里農場では!!



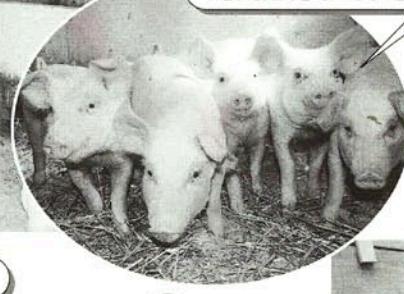
しいたけのほだ木

こんな作業も!



アーケードをくぐって

元気に育っています!



おいしい卵産んでくれたよ!

茶色の鶏(ボリスブラウン)



黒色の鶏(ヒベコネラ)

農場の
ながまたちだ!!

韓国ヤギ

うさぎ

クジャクはと



これが
おいしい卵です

農場の
鶏さんたち
ですよ!!

白色の鶏(サクラ)



皆様からのたくさんのご厚情
ありがとうございました。

〈寄附金〉

きたみ学園父母会

会長 我妻彦治郎 様

国際ロータリー第2500地区

ロータリー財団地域社会援助プログラム

北見西ロータリークラブ 様

〈寄贈品〉

国際ソロップチミスト北見

会長 小池 満子 様

国際ソロップチミスト北見みんと

会長 今井 一子 様

北見中央ライオンズクラブ

会長 西 誠一 様

北見人権擁護委員協議会

会長 今井トキ子 様

釧路地方法務局北見支局

北見女声ミントコール

代表 今井トキ子 様

北見市立南中学校器楽部一同

堤吳服店 様 左高ツヤ子 様

大山 賢治 様 須郷 京子 様

石本 重夫 様 田中 柴一 様

林 マツエ 様 高木 源一 様

斎藤 恵 様 嶋崎泰治郎 様

山崎 通夫 様 市川 慧 様

石川セツ子 様 倉見 愛子 様
水野真智子 様 半田 美江 様
柳沢 啓一 様 富田 トメ 様
久保ひろみ 様

〈花壇の花植えを
して頂きました〉

国際ソロップチミスト北見みんと

会長 今井 一子 様

〈自転車の点検とカラオケを
ご披露して頂きました〉

北交ハイヤーカラオケ愛好会 様

〈ミニコンサートを
催して頂きました〉

フコク生命北見支社 様

ソーラー式屋外時計

五月二十七日(木) 北見西口
一タリークラブ様が正面駐車

場に屋外時計を寄贈してくれ
ました。

これは国際ロータリー第二

五〇〇地区ロータリー財団地
域社会援助プログラム支援事
業で、除幕式も行われました。

凛とそびえ、高さ四メート
ルから時を刻み私たちを見守
り時刻を知らせてくれています。

〈寄贈〉
桜の苗木 六十本植樹

晴天の五月十八日(火) 北見

中央ライオンズクラブ様会員

三十余名により川東の里を囲
むようにエゾヤマザクラの植
樹が行われました。

今はかわいい苗木ですが、
十年後川東の里は桜の名所に。
青い空にピンクの花が舞う中
でのお花見をみんなで心待ち
にしています。

今はかわいい苗木ですが、
十年後川東の里は桜の名所に。
青い空にピンクの花が舞う中
でのお花見をみんなで心待ち
にしています。

編集後記



夏の夜を思い切り皆で参加
して楽しんでもらおうと“川
東の里”初めての盆踊りを八
月十二日に予定し、踊りの練習、
ゆかた買い、夜店と準備をす
すめています。皆さんいらし
て下さいね。（小山・小関）